

# 千葉地方最低賃金審議会事業場視察概要報告

(令和2年7月22日実施)

1. 視察先      スーパーマーケット（食料品・日用品の小売販売）  
                    （千葉市美浜区所在）
2. 業種  
                    I5611 百貨店・総合スーパー
3. 適用最低賃金  
                    地域別最低賃金                      923円
4. 視察参加委員  
                    公益委員                                              大澤 克之助  
                                                                                                         大竹 栄  
  
                    労働者代表委員                                      高柳 彰  
  
                    使用者代表委員                                      渡部 茂樹
5. 対応者        店長ほか労働者代表1名
6. 視察内容    事業概要等について  
                    店長及び労働者代表からのヒアリング  
                    事業場内視察（青果・魚・惣菜の加工場、売場、レジ）

## 【店長からのヒアリング結果】

### 1. 店舗の経営状況について

令和元年度は、冷夏による売り上げ減少、さらに2つの大きな台風の影響を受けて不振であったがその後、徐々に落ち着いてきた。

今年度は、新型コロナ感染拡大を受け、6月まで営業時間の短縮等の措置を行った。緊急事態宣言の影響で客数は減少したものの、備蓄用食品（カップ麺・缶詰等）の売上げが好調で、顧客一人当たりの購入額は通常より上昇し、4～6月の店舗の売上高としては、前年比120%の増加となっている。

### 2. コスト削減のための工夫

2か月前より、スマホ決済を導入した。20～30店舗で実施しており、利用者はアプリを使い慣れている若年層が中心である。レジでは、1時間当たり何人捌けるかが重要であり、コスト削減につながることを期待している。

### 3. 人件費について（最低賃金は毎年3%上昇しているが、その対応状況等）

非常に厳しく、店内業務改革、コストカットを工夫して捻出しているが、削れるところは少なくなってきた。パート従業員が多いので、時給を引き上げないとモチベーションに影響する。

### 4. 従業員募集に関し、苦労している点について

コロナ禍以前は、人集めに苦労していたが、現在は、外食産業等の不振業種からの応募が多くなってきている。

### 5. パート社員が主たる生計者である者はいるか。

母子家庭や要介護者を抱えて働いているパート社員もいる。

### 6. 最低賃金改定への対応について

最低賃金上がることにより、経験が短い労働者と経験が長い労働者との間の賃金格差が少なくなってきた。基本ベースは上げているが、差は縮まっている。

扶養の範囲で就労している労働者も多く、改定後の11月と12月は勤務日を減らして調整している。最低賃金が改定された場合、扶養控除額もリンクして変更してくれれば働きやすいと思う。

## 7. 最低賃金の改定に関する意見

コロナ禍の現状においては、最低賃金は凍結して欲しい。小売業は、コロナ禍においても売上が伸びてはいるが、景気の先行きは不透明であるので、いつどうなってしまうかわからない状態である。

他店舗において、従業員がコロナに感染したため店舗を1日閉店し消毒を実施、その後営業を再開したが、売上は2割減少となった。

当店舗も3～6月の売上は好調でも先行きは見通せず、厳しいと見ている。コロナ禍で就労している従業員に一時金として手当も支給している。

### 【労働者（女性、レジ担当、経験年数3年）からのヒアリング結果】

#### 1. 新型コロナウイルス感染拡大防止による業務内容の変化について

顧客から「使用したレジカゴが汚れている。」等のクレームが多くなった。レジ待ちも間隔を空けて並んでいるため、呼んでも来てくれない客も多い。顧客が感染を気にしている様子がわかり、マスクやフェイスガードを着用し、小声で話しているので気を遣う。

非常事態宣言前には、買いだめする客が多く、業務量はかなり増加した。現在も顧客一人にかかる時間は増えている。

#### 2. コロナ禍での業務遂行に当たり、苦勞した点について

「そのカゴに入れないで」、「そこに置かないで」等と言われ、レジ脇に商品を置いただけで交換してくれと言われる。消毒用アルコールの消費が早く、常に気を付けていないとすぐになくなっていて、顧客から苦情が入る。

#### 3. 最低賃金の改定に関する意見

自分としては、もう少し引上げてほしいとも思うが、コロナ禍の中、時給が下がらなければいいと思っている。

### 【視察現場（売場、バックヤード等）の状況】

コロナ禍以前には、店舗内で大盛で提供し、顧客が各自トングで取っていた商品（コロッケ等の惣菜、パン、魚の切り身等）について、現在は全て個包装（ラップで包む等）した上で販売しなくてはいけなくなり手間がかかるようになった。また、感染防止のため、こまめに消毒液を補充しなくてはならず、これにも手間がかかっている。